

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。—

## 使用上の注意改訂のお知らせ

2020年7月

アスペンジャパン株式会社

副腎皮質ホルモン剤  
デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム注射液

**デカドロン**<sup>®</sup>注射液1.65mg

**デカドロン**<sup>®</sup>注射液3.3mg

**デカドロン**<sup>®</sup>注射液6.6mg

この度、標記製品の添付文書を改訂いたしましたのでお知らせ申し上げます。

なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の月日を要しますので、今後のご使用に際しましては、本内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

### 【改訂内容】

改訂後（新記載要領※、下線部：改訂箇所）	改訂前（旧記載要領※）						
<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>2.1～2.3 省略</p> <p>2.4 次の薬剤を投与中の患者：</p> <p><u>デスマプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）</u></p> <p><u>〈本剤全身投与の患者〉</u></p> <p><u>ダクラタスビル塩酸塩、アスナプレビル</u></p> <p><u>〈本剤全身投与の患者（ただし単回投与の場合を除く）〉</u></p> <p><u>リルピピリン塩酸塩、リルピピリン塩酸塩・テノホビル アラナフェナミドフマル酸塩・エムトリシタピン、ドルテグラビルナトリウム・リルピピリン塩酸塩</u></p> <p><u>[10.1 参照]</u></p>	<p>【禁忌（次の患者には投与しないこと）】</p> <p>(1)～(3) 省略</p>						
<p>10. 相互作用</p> <p>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td><u>デスマプレシン酢酸塩水和物</u> <u>ミニリンメルト</u> <u>（男性における夜間多尿による夜間頻尿）</u> <u>[2.4 参照]</u></td><td><u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u></td><td><u>機序不明</u></td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	<u>デスマプレシン酢酸塩水和物</u> <u>ミニリンメルト</u> <u>（男性における夜間多尿による夜間頻尿）</u> <u>[2.4 参照]</u>	<u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>	<u>機序不明</u>	<p>3. 相互作用</p> <p>新設</p>
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子					
<u>デスマプレシン酢酸塩水和物</u> <u>ミニリンメルト</u> <u>（男性における夜間多尿による夜間頻尿）</u> <u>[2.4 参照]</u>	<u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>	<u>機序不明</u>					

改訂後（新記載要領※、下線部：改訂箇所）		改訂前（旧記載要領※）
薬剤名等 <u>〈本剤全身投与の患者〉</u> <u>ダクラタスビル塩酸塩</u> <u>ダクルインザ</u> <u>アスナプレビル</u> <u>スンベプラ</u> <u>〈本剤全身投与の患者（ただし単回投与の場合を除く）〉</u> <u>リルピピリン塩酸塩</u> <u>エジュラント</u> <u>リルピピリン塩酸塩・テノホビル</u> <u>アラフェナミドフ</u> <u>マル酸塩・エムト</u> <u>リシタビン</u> <u>オデフシイ</u> <u>ドルテグラビルナ</u> <u>トリウム・リルピ</u> <u>ピリン塩酸塩</u> <u>ジャルカ</u> <u>[2.4 参照]</u>	臨床症状・措置方法 <u>これらの薬剤の血中濃度を低下させ、作用を減弱させるおそれがある。</u>	機序・危険因子 <u>本剤のCYP3A4 誘導作用により、これらの薬剤の代謝が促進される可能性がある。</u>

※医療用医薬品の添付文書は、1997年に厚生省から通知された記載要領（旧記載要領）に基づき作成されてきましたが、2017年6月8日付けで通知された「医療用医薬品の添付文書等の記載要領について」により、添付文書の記載要領が改定され（新記載要領）、2019年4月1日から適用されました。

### 【改訂理由】

本剤との併用を禁忌とする薬剤との整合性を図り、これらの薬剤を「禁忌」及び「併用禁忌」の項に追記し、注意喚起することといたしました。

なお、2020年6月改訂（第1版）の添付文書で「禁忌」及び「併用禁忌」の項を追記いたしましたが、販売中止となった製品が含まれたため、2020年7月改訂（第2版）で販売中止となった製品を「禁忌」及び「併用禁忌」の項から削除する改訂を行いました。本お知らせ文書は2020年7月改訂（第2版）の内容を記載しております。

### 【お問い合わせ先】

アスペンジャパン株式会社 カスタマーセンター

TEL : 0120-161-576

改訂の内容は、医薬品安全対策情報（DSU）No.292（2020年9月）に掲載される予定です。

本剤の添付文書は、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」（<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>）及び弊社ホームページ（<https://www.aspenpharma.co.jp/product/>）に掲載しております。